

附 表

附表 1 1982年度以前の構内主要調査 (1980~1982年度)

年度	遺 跡 名 調 査 地 区 名	種類	所属	調 査 名 称	調 査 組 織	調査面積 (㎡)	文献	備 考
1980	鹿 田	立会	歯	同附属病院棟新営	岡山市教育委員会	8.0		
1981	津島南 BD 26	〃	農	寄宿舎新営	〃			
	津島北	〃	文法 経	合併処理槽埋設	〃			
	津島南 BD 09 BC 09~11	〃		基幹整備 (共同溝取付)	〃			
	津島南 BD ~ BE 04~07	〃		陸上競技場改修 (配水管理設)	〃			
	鹿 田	〃	医病	高気圧治療室新営	〃			
	〃	〃	〃	動物実験施設新営	〃 岡山県教育委員会			試掘調査をせず破壊 残存壁面等の調査
	〃	〃	〃	病理解剖体臓器処理保管 庫新営	岡山市教育委員会			
〃	〃	医	運動場改修	〃				
1982	津 島 AV 06・10 AW 05・14 AX 08, BD 07 BE 10	試掘		排水基幹整備	〃			津島 AW 14区で弥生時代包含 層を確認, 協議
	小橋法日黒 津島北 AW 14	発掘	文法	排水管集中槽 (NP.1) 埋 設	岡山大学	24.0	③	(津島岡大 1次調査)
	津島南	試掘	学生	武道館新営	岡山市教育委員会	2.3		
	津島北 AY 15・16	〃	法経	校舎新営	〃	7.0		
	鹿 田	〃	医	標本保存庫新営	岡山県教育委員会	8.0		
	〃	〃	医病	外来診療棟新営	〃 岡山市教育委員会	4.0	2	
	〃	立会	医	動物実験施設関連排水 管・ガス管理設	岡山県教育委員会		1	
鹿 田 AE ~ AN 22 AE 22~26	〃	歯	電話ケーブル埋設	〃 岡山市教育委員会 岡山大学埋蔵文化 財調査室				

※文献 1 光永真一「岡山大学医学部附属病院動物実験施設新営工事に伴う排水管付設工事に伴う立会調査」『岡山県埋蔵文化財報告』13 1983 岡山県教育委員会  
 2 河本 清「岡山大学医学部附属病院外来診療棟改築に伴う確認調査」『岡山県埋蔵文化財報告』13 1983 岡山県教育委員会  
 ③ 番号は附表 3 の番号に対応する。

附表 2 1989年度以前の構内主要調査 (1983~1989年度)

附表 2 - (1) 発掘調査

年度	調 査 地 区 名	所属	調 査 名 称	期 間	面積 (㎡)	備 考	文献
1983	鹿 田 AU~BD28~40	医病	外来診療棟新営	7.27~11.22 '84.1.9~3.31	2188	弥生時代中期後半~中・近世集落址 (鹿田 1次調査)	⑦
	〃 BG~BI18~21	〃	NMR-CT室新営	8.1~12.30	176	弥生時代後期~中世集落址 (鹿田 2次調査)	〃

附 表

年度	調査地区名	所属	調査名称	期 間	面積(m <sup>2</sup> )	備 考	文献
1983	津島南 BE14・18 BF17・18, BG14 BH14・15	農	排水管理設	'84.1.9~3.5	265	縄文時代晩期~弥生時代前期集落址 (津島岡大2次調査)	④
	◇ BH13	◇	合併処理槽埋設	11.14~11.22 '84.1.9~3.5	276	◇ ~ ◇ (津2)	◇
1984	鹿 田 AU~BD28~40	医病	外来診療棟新営	4.1~8.31	2188	弥生時代中期後半~中・近世集落址 (鹿1)	⑦
1986	◇ CN~CU27・28 CT~CY19~27 CX~DD16~25 DD~DG22・23	医短	校舎新営	6.2~11.29	2390	古代~中世の集落址 (鹿田3次調査)	⑩
	津島北 AV00, AW00・01	学生	男子学生寮新営	12.1~'87.3.31	1550	古代~近代の水田址 (津島岡大3次調査)	④
	津島南 BF・BG09	◇	屋内運動場新営	'87.1.19~1.22	70	弥生時代前期溝, 中世河道検出 (津島岡大4次調査)	◇
1987	津島北 AV00 AW00・01	◇	男子学生寮新営	4.1~6.18 8.24~9.5	1550 80	縄文晩期~弥生の集落址 縄文後期~晩期の河道, (津3)	⑧
	鹿 田 BB~BH35~42	医病	管理棟新営	10.6~'88.3.2 '88.3.23~3.31	1192	弥生中期後半~中・近世の集落址 (鹿田5次調査)	◇
	◇ DD~DF25 DG~DI27・28	医短	校舎周辺の配管	11.2~11.21	30	古代の河道 (鹿田4次調査)	◇
1988	津島北 AY06~08 AZ06・07	大	自然科学研究科棟	6.27~'89.3.19	1537	縄文後・晩期の貯蔵穴と河道 弥生~近世の水田址 (津島岡大5次調査)	⑪
	◇ AV・AW04・05	工	生物応用工学科棟	9.20~'89.3.31	600	縄文後・晩期の貯蔵穴と河道 弥生~近世の溝と水田址 (津島岡大6次調査)	◇
	◇ AV・AW05・06	◇	情報工学科校舎	10.12~ '89.3.31	800	縄文後・晩期集落址 弥生~近世水田址 (津島岡大7次調査)	◇
1989	津島北 AV・AW04・05	工	生物応用工学科棟	4.1~5.31	600	縄文後・晩期の貯蔵穴と河道 弥生~近世の溝と水田址, (津6)	⑭

附表2-2) 試掘調査など

年度	調査地区名	所属	調査名称	掘削深度(m)	備 考	文献
1983	津島南 BH13	農	合併処理槽予定地	2.5	弥生時代前期土器片 (1983年度発掘調査)	①
	◇ BE~BG14 BE・BH15 BE18, BF16~18	◇	排水管理設予定地	2	◇ ◇ ◇ ◇ ◇	◇
	◇ BF17	◇	排水管中間ポンプ槽予定地	3.5		◇
	◇ BF22・23	◇	農場畜舎新営予定地	2~3	土器片出土 造成土0.6m (1987年度工事立会)	◇
	◇ BC・BD15	事	大学事務局新営予定地	◇	土器片出土 ◇ 0.9m	◇
	◇ BBI0	学生	保健管理センター新営予定地	◇	溝検出 ◇ 0.8m	◇
	◇ BI16	事	津島宿舎新営予定地	2	土器片出土 ◇ 0.9m (1987年度工事立会)	◇
	津島北 AW05	工	校舎新営予定地	3	土器片出土 ◇ 1.0m	◇

年度	調査地区名	所属	調査名称	掘削深度 (m)	備 考	文献
1984	鹿 田 BU30・31	医病	西病棟北側受水槽予定地	1.4	中世土器・包含層確認、 (盛土保存) ♪ 0.5~0.7m	②
	♪ CT・CU25 CZ19・20・23・24	医短	医療短期大学部 校舎新営予定地	2.7	中世・古代の遺物出土、 (1986年度発掘調査) ♪ 0.8~1.0m	♪
1985	津島南 DE08	教養	講義棟予定地	3.5	遺構・遺物未確認 (1986年度工事立会) ♪ 1.2m	⑤
	津島北 AX02	教育	研究棟予定地	2.6~3.4	縄文~弥生時代土器出土、造成土1.2m	♪
	♪ AV・AW99~01	学生	男子学生寮新営予定地	2~3	縄文~中世の遺構・遺物、 (1986年度発掘調査) ♪ 1.0m	♪
	鹿 田 AJ33, A140 AJ・AK26	医病	外来診療棟環境整備工事に先立 つ範囲確認調査	2.2~3	弥生~中世の遺物、 ♪ 0.9~1.4m	♪
1986	津島南 BF・BG09	学生	屋内運動場新営予定地	2.4 1.2~1.7	弥生前期溝・中世河道検出、造成土1.1m (1986年度発掘調査)	⑥
	津島北 AY・AZ07	大	自然科学研究科棟新営予定地	1.6~3.2	縄文中期末~後期の遺構・遺物検出 造成土0.6~0.8m (1988年度発掘調査)	♪
1987	土 生 AP02	事	外国人舎建設予定地	2.2~2.8	近世・弥生・縄文の遺構面確認	⑧
	津島北 AV11	情	情報処理センター新営予定地	2.0~3.0	黒色土を標高2.2m前後で確認、遺構は未検出 造成土2m	♪
	♪ AY09	理	身体障害者用エレベーター建設 予定地	3.0~3.5	近世・中世の遺物、中世・古代の水田址 造成土約1m (継続して発掘調査に及ぶ、小規模発掘)	♪
	津島南 BD09	教養	♪	2.5	縄文時代土壌群を確認 縄文・中世・近世土器出土、造成土0.7m (継続して発掘調査に及ぶ、小規模発掘)	♪
1988	津島北 AX04・06, AW04	工	校舎建設予定地	2.0~3.5	黒色土を標高3m弱で確認 溝状遺構・水田址検出、縄文~近世土器出土 (1988年度発掘調査)	⑩
	津島南 BD18・19	農 薬	動物実験飼育施設 及び遺伝子実験施設	2.3	黒色土を標高約2.3mで確認 溝状遺構・縄文~中世遺物検出 造成土1.1~1.2m	♪
	♪ BC29	事	国際交流会館	2.5	近世・中世の遺物出土、造成土約1.2m (1988年度工事立会)	♪
1989	津島北 AZ17	大自	合併処理槽設置予定地	4.0	中世~明治の水田の畦畔・溝、造成土1.6~2m (1989年度工事立会)	⑭
	津島南 BD02	学	学生合宿所予定地	2.0~3.2	縄文晩期~弥生前期の畦畔、造成土約1m (1989年度工事立会)	♪
	♪ AZ・BA05	教育	身体障害者用エレベーター	2.5	縄文時代後~晩期の落込み 縄文時代後期~中世土器片、造成土0.8m (小規模発掘、面積38.5㎡)	♪
	津島北 AV・AW13	図	図書館新営予定地	3.0	古代水田、弥生~古代の溝、造成土1.4~1.6m	♪

附表 2 一(3) 立会調査

年度	調査地区名	所属	調査名称	掘削深度 (m)	備 考	文献
1983	東山	教育	附属中学校新営	4~5	シルト層中	①
	鹿 田 AR・AS38, BC40	医病	外来診療棟及び旧耳鼻科棟基礎杭 保存状況確認調査	2.5~3		♪

附 表

年度	調査地区名	所属	調査名称	掘削深度(m)	備 考	文献
1983	津島北 AX15	文	中庭水銀燈地下ケーブル埋設	0.7	造成土中	①
	鹿 田 AY23	医病	旧中央診療棟埋設給水管修繕	1	〃	〃
	〃 AM32	〃	外来診療棟シールド取付に伴うアース線埋設	2		〃
	〃 DC39~42	〃	プール周辺植樹作業	0.7	造成土中	〃
	〃 AO~AW22	〃	外来診療棟蒸気配管埋設	1.3	弥生後期土器(分銅形土製品), 貝集積	〃
	津島南 BC~BF18	薬	周辺排水用集中槽埋設 水道管理設	2.5 1.5		〃
	津島北 BA13	事	西門橋梁改修	2.6		〃
	鹿 田 BH17~18	医病	混合棟北側ガス管理設	1	造成土中	〃
1984	〃 BG・BH17・18	〃	NMR-CT室新設関係排水施設取付	0.6~1.5		②
	鹿 田 BD~BH64	医	旧基礎医学棟中庭駐車場整備	0.8		〃
	津島北 AW・AX11 AZ・BA12・13	情	通信用管路埋設	0.7~1.4	造成土0.9~1.2m	〃
	鹿 田 AE36	医病	外来診療棟新営関係電柱架設	1.95	〃 1.25m	〃
	〃 BQ33	〃	中診北病棟外来リカバリー室医療機器用取付	1.6	〃 1.5m	〃
	〃 BT21	〃	厨房棟東側埋設ガス管修繕	0.8	造成土中	〃
	〃 DB29	〃	看護婦宿舍前水道管修繕	2.0	中世包含層確認, 中世・弥生式土器出土 造成土1.15m	〃
	津島南 BI16	事	非常勤講師宿泊施設新営	1.6	〃 1.0m	〃
	〃 BI15	〃	南宿舍合併処理槽取付	2.0		〃
	〃 BI15~17	〃	南宿舍合併処理槽関係配水管埋設	1.0~2.2	溝・土壌検出須恵器・弥生土器出土 造成土1.0m	②
鹿 田 BA16~22	医病	外来診療棟関係ガス管引込み工事	1.2~1.4	ほとんど造成土	〃	
1985	〃 AW~BH23 BH・BI24	〃	〃 屋外排水管理設	1.3~1.7	造成土0.7~1.3m 中世・弥生の遺構, 遺物確認	⑤
	〃 CR69	〃	看護学校構内水道メーター取設	1.0	造成土中	〃
	〃 AK~AM43~46 AO~AT42他	医	基幹環境整備給排水その他工事	1.0	造成土0.8m, 近世土器溜り検出	〃
	〃 AU~AW40 BA40~42	医病	基幹環境緑化工事, 外来診療棟西	1.1	〃 〃, 中世包含層確認	〃
	〃 AG34~36 AL~AN34~39 AU~AS39	〃	〃, 外来診療棟北	1.1	〃 〃, 〃	〃
	〃 BA22他	〃	基幹環境整備給排水その他工事	1.15	造成土1.0m	〃
	津島北 AV06・07	工	三次元棟新設および排水管理設	1.5~1.7	〃 1.0~1.5m, 土器細片出土	〃
1986	鹿 田 CS・CT19~24 CM~CU12・13 CR14, CU・CW15 CW・CZ16, CH33	医短	樹木移植	0.8~1.5	〃 1.0m	⑥

年度	調査地区名	所属	調査名称	掘削深度 (m)	備 考	文 献
1986	〃 BI~BN45	医	排水・污水管改修	0.8~1.3	〃 0.8m	⑥
	津島南 BE08・09	教養	校舎新営	2.3	〃 1.3m, 中・近世土器・溝検出	〃
	鹿 田 BV10, CY29 DD29, CK27 CL~CW26~29	医短	〃 設備	0.5~1.2	〃 0.8~0.9m	〃
	津島北 AU04・16・17 AV15	文	樹木移植	1.0~1.6	造成土内	〃
	〃 AV16・17	〃	グラウンド改修	3.5	造成土1.5m	〃
	津島南 BG08	学生	ハンドボールコート新設	0.2~2.0	〃 0.8m, 黒色土確認	〃
	津島北 AX16	文	動物実験室新営	0.95	造成土内	〃
	鹿 田 CL~CR12 CR~CX13 CX~DA14	医短	護岸及び囲障工事	2.0	造成土0.8~1.0m, 中世包含層	〃
	津島南 BF07・08	教養	校舎新営に伴う電気配管	1.8	造成土0.9m, 中世包含層	〃
1987	鹿 田 BC37	医病	管理棟新営に伴う基礎杭確認	2.5	弥生時代包含層・遺構確認	⑧
	津島北 AY09	理	身体障害者用エレベーター設置 に伴う污水管移設	1.2 一部1.6	造成土1m前後	〃
	津 島 AQ02・03	事	土生宿舍屋外排水管改修	0.7	〃 0.6m	〃
	津島北 AW01	学生	馬場東給水管修理	2.0	〃 0.96m, 谷部分	〃
	鹿 田 CW14~17	医短	校舎新営 配管	1.3	〃 1.16m, 中世水田層	〃
	〃 DC~DE23	〃	〃 〃	1.9	〃 1.1m, 攪乱内	〃
	〃 CW16	〃	〃 樹木移植	1.2	〃 〃	〃
	〃 DF24 DG24~26	〃	〃 〃	1.6 3.0	〃 〃, 中世層確認 〃 〃, 攪乱内	〃
	〃 DD~DF24 DF23・24	〃	〃 〃	1.38 1.8	〃 〃 〃 〃, 中世層確認	〃
	津島南 BF22・23	農	農場施設新営その他工事	1.8	〃 1.25m	〃
	〃 BG22	〃	〃 合併処理槽	3.6	〃 1.2m, 自然流路内	〃
	〃 BE17~21	〃	〃 電気	0.7~1.5	〃 〃	〃
	〃 BE22	〃	〃 給排水	3.0	〃 1.3m	〃
	鹿 田 BA17~21	医病	旧混合病棟北駐輪場基礎	0.6	造成土内, 弥生土器出土	〃
	〃 CM・CN30~43 CC~CN45~47	〃	道路排水整備	0.7~1.1	〃, 深度1.1m地点のみ造成土65cm	〃
	〃 CH・CI56・57	医	動物実験施設焼却炉基部掘削	1.0~1.2	造成土0.8m	〃
	〃 〃 〃	〃	〃 配管	0.3~1.0	〃 〃	〃
	〃 CM13~26 CN~CQ14 CP~CI14 CO~CR26・27	医病	脳代謝棟北給水管改修	0.8~0.9	〃 〃	〃
	1988	津島北 AY11・AZ11	情	情報処理センター通信線付設	1.2	造成土0.8~0.85m

附 表

年度	調査地区名	所属	調査名称	掘削深度 (m)	備 考	文 献
1988	鹿 田 AE41,AJ・AO43 AV40	医病	管理棟新営に伴う電柱架設	1.6	造成土0.6m～1.4m	⑪
	津島北 AZ06	大	大学院新営に伴う電柱架設	2.3	造成土0.8m	〃
	津島南 BF・BG10・11	教養	テニスコート夜間照明施設	2.2 1.4～1.5	黒土色を表土下約2mで確認 西に向かう落ちが推定される 造成土1.5m	〃
	〃 BC26	事	国際交流会館 本体部分	1.0 2.4～2.9	〃 1.5m	〃
	〃 BB25・26	〃	〃 電柱架設	1.7～1.9	〃 1m, 以下は灰色粘土	〃
	〃 BB26	〃	国際交流会館 合併処理槽	2.2	造成土1.3m	〃
	鹿 田 AY47	医	玄関付近外灯設置	1.0～1.3	造成土内	〃
	津島北 AU09・10	工	機械工学科・精密応用科学科 実験棟電気改修	1.4～1.6	造成土1.4m	〃
1989	津島北 AZ09,BA・BB09	大自	自然科学研究科棟新営 電柱架設	1.8～2.2	造成土約1.0m	⑬
	〃 AZ08	〃	〃 工事用道路	1.4	弥生後期水田, 近世溝検出	〃
	〃 AU04・05	工	生物応用工学棟新営 電柱架設	1.5～1.9	〃 0.7～1.2m	〃
	〃 AV06	〃	情報工学科棟地下部分掘削	6.0	標高-0.5mまで掘削, 遺物無	〃
	津島南 BC02		市道拡幅補償工事 学生合宿所新営	1.2	造成土1.2m	〃
	〃 AY17	大自	合併処理槽 地質調査	2.3	造成土 2.0m	〃
	〃 〃	〃	〃 本体部分掘削	3.0	〈1989年度試掘調査済〉	〃
	〃 BD05	学生	体育附属施設新営	1.4	攪乱内	〃
	津島北 AX・AY14,BA16	文	樹木移植	1.5	〃	〃
	鹿 田 CO26・27	医病	旧管理棟解体に伴う配線移設	0.4～1.3	～近代水田層内	〃
	鹿 田 CE31～43 CH34～37 CM31～44	〃	旧管理棟跡地環境整備 樹木移植	0.8～1.0	造成土内	〃
	〃 CE30・37・44 CJ・CK45 CL28・29 CM35・42	〃	〃 外灯基礎掘削	1.2～1.5 1.4	造成土0.7～1.0m 中世層確認 攪乱内	〃

※ 発掘・試掘調査については全てを、立会調査については主要なもののみを対象としている。  
文献番号は附表3・4に対応する。

附表 3 埋蔵文化財調査室刊行物

番号	名 称	発行年月日
①	岡山大学構内遺跡調査研究年報 1 1983年度	1985年 2月28日
②	岡山大学構内遺跡調査研究年報 2 1984年度	1985年 3月30日
③	岡山大学津島地区小橋法目黒遺跡 (AW14区) の発掘調査 岡山大学構内遺跡発掘調査報告 第 1 集	1985年 5月 7日
④	岡山大学津島地区遺跡群の調査 (農学部構内BH13区他) 岡山大学構内遺跡発掘調査報告 第 2 冊	1986年 3月31日
⑤	岡山大学構内遺跡調査研究年報 3 1985年度	1987年 3月31日
⑥	岡山大学構内遺跡調査研究年報 4 1986年度	1987年10月31日

附表 4 埋蔵文化財調査研究センター刊行物

番号	名 称	発行年月日
⑦	鹿田遺跡 I 岡山大学構内遺跡発掘調査報告 第 3 冊	1988年 3月31日
⑧	岡山大学構内遺跡調査研究年報 5 1987年度	1988年10月31日
⑨	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター報 第 1 号	1988年10月
⑩	鹿田遺跡 II 岡山大学構内遺跡発掘調査報告 第 4 冊	1990年 3月31日
⑪	岡山大学構内遺跡調査研究年報 6 1988年度	1989年10月14日
⑫	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター報 第 2 号	1989年 8月
⑬	〃 第 3 号	1990年 2月
⑭	岡山大学構内遺跡調査研究年報 7 1989年度	1990年11月20日
⑮	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター報 第 4 号	1990年 7月
⑯	〃 第 5 号	1991年 3月

## 岡山大学構内埋蔵文化財保護対策要項

### 1 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター規定

#### (設置)

第1条 岡山大学(以下「本学」という。)に岡山大学埋蔵文化財調査研究センター(以下「センター」という。)を置く。

#### (目的)

第2条 センターは、本学の敷地内の埋蔵文化財について、次の各号に掲げる業務を行い、もって埋蔵文化財の保護をはかることを目的とする。

- 一 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。
- 二 発掘された埋蔵文化財の整理及び保存に関すること。
- 三 埋蔵文化財の発掘調査報告書の作成に関すること。
- 四 その他埋蔵文化財の保護に関する重要な事項

#### (センター長)

第3条 センターにはセンター長を置く。

- 2 センター長は、専門的知識を有する本学の教授の中から学長が命ずる。
- 3 センター長は、センターに関する業務を掌理する。
- 4 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。

#### (調査研究室)

第4条 センターにセンターの業務を処理するため調査研究室を置く。

- 2 調査研究室に室長、調査研究員及びその他必要な職員を置く。
- 3 室長は、専門的知識を有する本学の教官の内から学長が命ずる。
- 4 室長は、センター長の命を受け、センターの業務を処理する。
- 5 室長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 6 調査研究員及びその他の職員は、上司の命を受け、センターの業務に従事する。

#### (調査研究専門委員)

第5条 センターに、センターの業務のうち特に専門的な事項についての調査研究の推進を図るため、調査研究専門委員(以下「専門委員」という。)を置く。

- 2 専門委員は、本学の教官の内から学長が命ずる。
- 3 専門委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

#### (管理委員会)

第6条 本学に、センターの管理運営の基本方針を審議するため、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター管理委員会(以下「管理委員会」という。)を置く。

- 2 管理委員会に関する規定は、別に定める。

#### (運営委員会)

第7条 センターに、センターの運営に関する具体的な事項を審議するため、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置く。

- 2 運営委員会に関する規定は、別に定める。

#### (事務)

第8条 センターの事務は、施設部企画課において処理する。

#### (雑則)

第9条 この規定に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、学長が別に定める。

#### 附則

- 1 この規定は、昭和62年11月26日から施行する。
- 2 この規定施行後最初に任命されるセンター長、室長及び専門委員の任期は、第3条第4項、第4条第5項及び第5条第3項の規定にかかわらず、昭和64年3月31日までとする。



○設定理由

岡山大学の敷地内の埋蔵文化財の発掘調査などの業務を行い、もって埋蔵文化財の保護を図るため、学内施設として、新たに岡山大学埋蔵文化財調査研究センターを設置すること及びその組織等必要な事項について定めるため。

## 2 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター管理委員会規定

(趣旨)

第1条 この規定は、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター規定（昭和62年岡山大学規定第48号）第6条第2項の規定に基づき、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター管理委員会（以下「管理委員会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 管理委員会は、岡山大学埋蔵文化財調査研究センターの管理運営の基本方針その他重要な事項を審議する。

(組織)

第3条 管理委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 一 学長
- 二 各学部及び教養部長
- 三 自然科学研究科長
- 四 資源生物研究所長
- 五 附属図書館長
- 六 各附属病院長
- 七 地球内部研究センター長
- 八 学生部長
- 九 医療技術短期大学部主事
- 十 事務局長
- 十一埋蔵文化財調査研究センター長

(委員長)

第4条 管理委員会に委員長を置き、学長をもって充てる。

2 委員長は、管理委員会を召集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

(幹事)

第6条 管理委員会に幹事を置き、庶務部長、経理部長及び施設部長をもって充てる。

(庶務)

第7条 管理委員会の庶務は、施設部企画課において処理する。

附 則

この規定は、昭和62年11月26日から施行する。

○設定理由

岡山大学埋蔵文化財調査研究センターの管理運営の基本方針等を審議するためにおく岡山大学埋蔵文化財調査研究センター管理委員会に関し、必要な事項を定めるため。

## 3 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター運営委員会規定

(趣旨)

第1条 この規定は、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター規定（昭和62年岡山大学規定第48号）第7条第2項に基づき、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 運営委員会は、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター（以下「センター」という。）の運営に関

## 岡山大学構内埋蔵文化財保護対策要項

する具体的な事項を審議する。

### (組 織)

第3条 運営委員会は、次の号に掲げる委員で組織する。

- 一 埋蔵文化財調査研究センター長（以下「センター長」という。）
- 二 本学の教授のうちから学長が命じた者若干名
- 三 センターの調査研究専門委員から学長が命じた者1人
- 四 センターの調査研究室長
- 五 施設部長

2 前項第2号の任期は、1年とし、再任を妨げない。

### (委員長)

第4条 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

- 2 委員長は、運営委員会を召集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

### (委員以外の者の出席)

第5条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

### (庶務)

第6条 運営委員会の庶務は、施設部企画課において処理する。

### 附 則

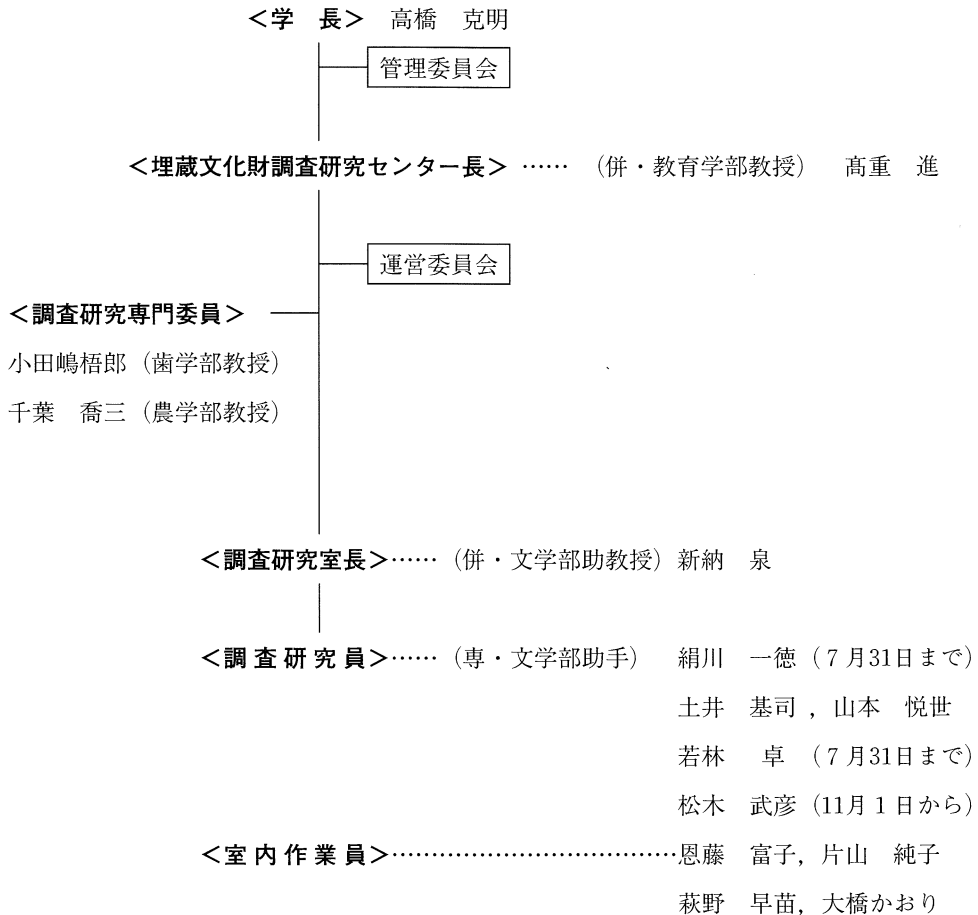
- 1 この規定は、昭和62年11月26日から施行する。
- 2 この規定施行後最初に任命される第3条第1項第2号の委員の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、昭和64年3月31日までとする。

### ○設定理由

岡山大学埋蔵文化財調査研究センターの運営に関する具体的な事項を審議するためにおく岡山大学埋蔵文化財調査研究センター運営委員会に関し、必要な事項を定めるため。

## 1990年度埋蔵文化財調査研究センター組織

### 1 センター組織一覧



### 2 管理委員会

#### 委員

学 長	高橋 克明	教養部長	脇本 和昌
文学部長	好並 隆司	自然科学研究科長	本田 和男
教育学部長	松浦 政義	資源生物研究所長	河崎 利夫
法学部長	藤井 俊雄	附属図書館長	定兼 範明
経済学部長	橋本 博之	医学部附属病院長	大月 三郎
理学部長	萬成 勲	歯学部附属病院長	山下 敦
医学部長	小坂二度見	地球内部研究センター長	秋本 俊一

歯学部長	足立 明	学生部長	坂田 錐
薬学部長	田坂 賢二	医療技術短期大学部主事	喜多嶋康一
工学部長	河野伊一郎	事務局長	馬上 眞平
農学部長	中村怜之輔	埋蔵文化財調査研究センター長	高重 進
幹 事			
庶務部長	石川 秀夫	経理部長	大久保輝男
施設部長	渋谷 政利		

### 審議事項

- 1990年6月27日 1989年度埋蔵文化財調査研究センター決算について  
埋蔵文化財調査研究センター運営委員会委員について  
1989年度事業について  
埋蔵文化財調査研究センター倉庫増築について  
1990年度埋蔵文化財調査研究センター予算について  
1990年度事業計画について

### 3 運営委員会

#### 委 員

教育学部教授	高重 進 (センター長)	教養部教授	定兼 範明
文学部教授	稲田 孝司 (9月1日から)	歯学部教授	小田嶋梧郎 (調査研究専門委員)
工学部教授	本田 和男 (管理委員会委員)	文学部助教授	新納 泉 (調査研究室長)
医学部教授	中山 沃	施設部長	渋谷 政利

### 審議事項

- 1990年6月11日 1989年度埋蔵文化財調査研究センター決算について  
1990年度埋蔵文化財調査研究センター予算について  
調査研究員の退職等について
- 1990年8月22日 調査研究員の新規採用について  
運営委員の新規任命について  
展示会 (案) について
- 1991年2月7日 1990年度活動報告  
1991年度事業計画 (案) について